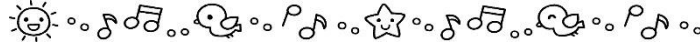




# げんきに1・2・3

芦屋市立西山幼稚園  
園長 尾崎 綾子

令和6年2月22日 園だより 第38号



令和5年度 教育評価アンケートの結果につきまして

園庭の水仙が一斉に咲き始め、いい香りを漂わせてれています。気が付けば、すみれ組は卒園まで3週間、いちご組は終了まで4週間となりました。先日は、教育評価アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。41名の全員の皆様より回答をいただきました。

園児一人一人が成長に繋がる環境や保育を教職員全体で考えながら進めてきました。この1年を無事に過ごせましたのも、保護者の皆様の温かいご理解とご支援があったからです。ありがとうございました。

A当てはまる B大体当てはまる Cあまり当てはまらない D当てはまらない

内 容	A	B	C	D
<b>1 幼稚園では望ましい教育はできていますか。</b>				
① お子さんは喜んで幼稚園に通っている。	36	5		
② お子さんは遊びを通して成長している。	39	2		
③ 先生たちは子ども一人一人のよさを受け止め、理解し、個性に応じた適切な指導をしようと努めている。	40	1		
④ 幼稚園では、園の教育目標である“友達と響き合う”教育を進めている。	36	5		
⑤ 幼稚園では、子どもの自主性や意欲を高める教育を進めている。	37	4		
⑥ 幼稚園では、地域の環境（自然を含む）を生かした教育を進めている。	40	1		
⑦ 幼稚園では、絵本に親しもうとする教育を進めている。	40	1		
⑧ 幼稚園では、子どもが健康、安全に幼稚園生活を送れるよう指導をしている。	34	6		
<b>2 幼稚園として望ましい環境づくりができていますか。</b>				
⑨ 幼稚園は、安全で衛生的な環境づくりに努めている。	34	7		
⑩ 幼稚園は、子どもが自然に親しんだり、自分で遊びを見つけたりできるように、環境構成に努めている。	38	3		
<b>3 家庭と連携し、開かれた幼稚園づくりができていますか。</b>				
⑪ 幼稚園は、参観や保護者会、ブログや園だより、クラスだより等を通じて園の教育方針や子どもの生活をわかりやすく伝えている。	40	1		
⑫ 先生たちとお子さんの成長や課題について気軽に話ができる。	39	2		
⑬ 幼稚園は、子ども達の病気やケガに対して、適切な対応をしている。	41			
⑭ 家庭では地域の行事（コミスクやだんじり等）に参加している。	28	6	6	1
⑮ 幼稚園と小・中学校が連携した教育を進めている。	37	4		
<b>4 ⑯西山幼稚園でお子さんはどのような力がついたと思われますか。下記にお書きください。</b>				
<p>&lt;いちご組&gt;・みんなといっしょにがんばる力。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの自由な発想を尊重していただいて嬉しく思っております。今の時期のユニークな考えがたくさんあり、楽しませてもらっています。</li> <li>・大人がいなくてもお友達と会話ができるようになった事、まだ時計はよめませんが、「〇の針までに〇〇してね」など少し時間を意識して行動できるようになった事。</li> <li>・お友だちと関わり、一緒に色々なことに取り組むことを楽しめるようになったと思います。コマあそ</li> </ul>				

びなどでは根気強く頑張れるようになってきました。

- ・豊かな自然環境の中で感性を磨き、何事にも挑戦する力がついたと思う。
- ・挑戦する力、頑張る力が友達関係の中でついたと思う。
- ・体力がついたのと、なんでも挑戦して楽しもうとする気持ちが育っていると感じます。
- ・お友達と力を合わせたり、一緒に楽しむ姿勢が身についてきた。城山登山などにより、体力がついてきたように思う。
- ・人とコミュニケーションをとる力。体力。集中力。
- ・1学期は自分のことだけが中心でしたが、幼稚園生活で先生や友達と関わり、友達を助けたり助けられたり、年長・年少がペアになり憧れたり、一緒に遊ぶことにより心の成長も感じます。本当に周りをよく見れるようになったと思います。
- ・困ったり泣いてる友達を助ける力がついたと思います。
- ・たくさんありますがその中でも自主性がより身についたと思いました。自分はこれが好きだから頑張りたい！といった意欲を感じられます。
- ・お友達と何かをするという経験が今まであまりなかったので、協力して何かをする力は身に付いてきたのかなと思います。

**<すみれ組>**・友達と相談しながら物事を決める力。できない事を継続して練習する力。

- ・あきらめない力。他者を認める力。困ったときに対応する力。
- ・色々な考え方のお友達がいて、自分と同じ考えでなくても、間違いではないということを学べました。
- ・お友達を思いやる心。相手の気持ちを考えれるようになった。
- ・一つの目標（自分で決めた）にむかって、こつこつと取り組んでいるところ。またその頑張りを友達や先生のお声かけで楽しく、考えながら行っている。
- ・みんなと目的に向けて、話し合う力が育ってきていると思います。
- ・できることは自分でやってみようとする力。
- ・最後まであきらめずにやりぬく力、みんなで協力する力
- ・あきらめず、挑戦する力。
- ・自分で生きようと（親に頼らず）しっかり生活をしてきています。
- ・コミュニケーション能力が期待以上に身についたと思う。また、自己肯定感が高まり意欲的になった。
- ・主体的に目標を決めて、そこに向かってねばり強く努力する力が身についたと思います。
- ・お友達を認める力。踏ん張る力。
- ・苦手なことにも頑張ってチャレンジしようとする力。
- ・得意なことを引き出して伸ばして頂いたので、自信が付き、今までは一人でできなかった事ができるようになったと思います。また、お友だちと協力して楽しむ力や何かを達成する力がついたと思います。
- ・失敗を恐れるあまり、挑戦出来ない、練習出来ない、だから成功まで他の子の何倍もの時間がかかってしまうという悪循環に陥っていたのが、幼稚園での経験で、失敗しても頑張れば出来るようになるという自信が持てるようになったと思う。
- ・良い環境の中で、練習してきた事を発表（表現）する力。目標に向かって、練習をする（勝ち負けにこだわりながら）
- ・自分のペースで頑張る力がついた。
- ・チャレンジの機会が多い園生活でした。以前は、練習を促し、褒めることが必要でしたが、最後のチャレンジのけん玉では、自ら進んで練習するようになりました。少し、難しいことも、親に頼らず、自分で楽しさを見つける姿勢、失敗しても続ける粘り強さがついたと思います。
- ・表現力や創造力がさらに発達したように思います。西山幼稚園に通い出し、帰宅後せっせと工作に励

んでいました。

- ・クラス・友達の輪に入ることが西山幼稚園に行き始めるようになってきました！
- ・集団生活をする中で、家族以外の色々な考えをする年代がいるということ、他者の考えへの理解と自分の考えや思いを伝える大切さを学び、友達とふれあう楽しさを知れたと思う。
- ・友達との関わり方や、1つの目標をあきらめずに達成しようとするねばり強さ
- ・物事に前向きに取り組む姿勢やあきらめない気持ちと自信。「出来ない」という言葉をほとんど言わなくなりました。できるようになる為にどうするか、最後まで取り組むことが身に付いてきました。
- ・あきらめずにやりとげようとする力がついたと思います。
- ・自分の意志を示して、お友達と折り合いをつける力（先生の適切な介入のおかげだと思っています）
- ・出来る人が出来る事を（サポート）する力がついたなと感じます。

⑰地域の中でどのような育った力があると思われますか。下記にお書きください。

<いちご組>・城山に登ること（他県に住んでいたため、姉や兄にも刺激となり、芦屋にも大自然があること、山登りの面白さを知った）

- ・小・中学生とのふれ合いも多く、刺激になっております。お祭りや季節ごとの行事、山登りなど文化と自然の関わりをたくさん持たせていただき、心の成長に繋がっています。
- ・だんじりを好きになった事。城山に登っても全然疲れないくらい体力がついた事。
- ・城山登山など地域の自然に親しむ機会があることがうれしく思います。
- ・だんじり等で地域の文化や地域の方の思いを感じていると思う。
- ・自然と触れ合い、地域を大事に考えることができていると思う。
- ・安心して楽しく幼稚園生活が送れているのは、だんじりやいろいろな活動を通じた地域のつながりのお陰だと実感しています。
- ・地域の行事に参加することにより、知ったお顔の方が増えてきて、少しずつあいさつができるようになってきた。
- ・お兄さんお姉さんを見て、憧れる気持ち。
- ・都会の中で自然をたくさん取り組んでいるので四季の行事にたくさん興味をもち覚えてくれることが増えました。また、地域の方との関りも多いので、家では出来ないことが体験出来たり、たくさんの方々に見守られているなと思います。
- ・城山や芦屋川など、自然豊かな地域で、自然を楽しむ力が育ったと思います。
- ・城山登山を繰り返し言ってただけたことで、体力と自信がつけました。

<すみれ組>・集団に入っていく事が苦手だったのが、地域の中で様々な方と接する中で安心感が芽生え、積極的に他者と関われる力が育ったように思います。

- ・はずかしがらずに挨拶する力。
- ・「僕の故郷はどこ？」と聞かれました。地域について知りたいという気持ちが育ったと思います。
- ・地域行事に参加することで、色々な人と交流ができる。
- ・普通の生活だけでは、季節の草花や行事など、意外と知らないで過ごしているな…と思うことが多くありました。地域の行事に参加することで、まちの歴史などにも触れる機会がもて、自分のまちに関心ももてたと思う。
- ・地域行事への関心が深まった。地元の特徴について園の生活の中で自然に学んでいっているように思います。
- ・小学校に行く機会が多く、より1年生になることを楽しみにしています。
- ・自然とふれあう力。
- ・家庭で地域の行事に参加していないので、育った力があるかは具体的に分かりませんが、幼稚園

で地域の行事に参加し、地域の方とふれ合う機会を作っていただいているのはとてもありがたいです。

- あしやの歌、城山登り、芦屋川遊びで地域のことが好きになったようです。
- 地域のイベントを通じ、この町の過去に興味を持つことができた。
- 近所のお友達ができ、それが親子ともに良かったと思っています。
- 地域の方々が幼稚園に足を運んでくださること、近隣へのお散歩（だんじり・商店街等）などでたくさんの方に見守られていることに気付き、愛着が沸いたと思います。
- 色んな行事に参加することで、少しずつ人見知りが減ったような気がします。
- 体調不良や規制とのタイミングが重なり、コミスクの行事やだんじり当日には参加でいなかったのですが、市のイベントに参加した際は、伸び伸びと身体を動かしたり、チャレンジする様子がありました。
- 登下校中にとても小さい声だが、挨拶出来ることが増えた。
- だんじり等の行事に参加するのが好きになった（よりくわしく教えて頂き、興味が増えた）。
- 今年度は小・中との連携が非常に多く、生徒とも関わることで、地域に住む家族以外の人とのつながりができたように思います。
- だんじりやたいこを見学、体験したり、芦屋の歌「この町がすき」を歌うことで、芦屋を大切に思う気持ちが育ったと思います。
- コミュニケーション力です。日々、日本語を学び吸収し、積極的にお友達と遊ぶ姿をたくましく感じました。
- コロナが少しおちつき、山手小学校・中学校とのかかわりが増えて、とても良かったと思います。あまりかかわることのない年齢のお兄さんお姉さんとかかわる力が少しでもついたと思います。
- だんじりや地域の人とのふれあいで芦屋という地への親しみが育っています。
- 自分たちに優しく接してくれる中学生や大人が身近にいることを実感し、住みやすさや安心感を得ていると思われま。コミュニケーション力。
- お世話になる事へのお礼や挨拶の大切さを特に学んだと思います。